

NEXT INFO

④

最終出展申込締切迫る!!

お急ぎください!! 2月28日(金)まで

体感しよう「写真の持つ力」

顧客に伝えるべき「価値」とは

写真を飾って「ほめる」ことで、子どもの自己肯定感を向上させる新しい子育て習慣を啓発する活動として知られる「ほめ写プロジェクト」。教育評論家・親野智可等氏は、小学校の教師として多くの子どもたちと接してきたなかで感じた「自己肯定感の高い子どもの家庭には、写真が飾られていることが多い」ことに着目し、脳科学者・篠原菊紀氏、発達心理学者・岩立京子氏、パートナー企業の協力のもと、子どもと親の自己肯定感に関する意識調査や「ほめ写」の実証実験と脳活動測定を実施して、写真でほめることについて考察を行い、2018年8月に発足されました。

賛同・応援企業および団体は70社近く、アンバサダーは700名規模にまで膨れ上がっています。たくさんの新聞や雑誌にも取り上げられ、全国のママの「ほめ写」認知率は12%と着実に上がっているようです。3～12歳の子どもがいるママは約700万人いると言われています。認知率は12.1%なので、84.7万人のママが認知していることになり、また実施率は22%なので、18.6万人のママが「ほめ写」を実施しているのです(2019年10月調査)。

毎年、その年に話題を集めた「子育てにまつわるトレンド(ヒト・モノ・コト)」を表彰、その

業績を讃えることで、さらなる発展を促し、日本がもっと子育てしやすい国になることを目的とした「ペアレンティングアワード」では、「写真という身近なものを活用して、子どもの自己肯定感を高める環境づくりに貢献」した点が評価され、第12回の「コト部門」を受賞するなど、この1年で「ほめ写」は着実に広がりを見せています。

私たちは一体何のために フォトビジネスに携わるのか

2020年4月、小学校の学習指導要領が改訂され、重要ポイントの1つに「自己肯定感を育むこと」が挙げられています。これからの時代を生き抜くために養う3つの力として、①学びに向かう力、人間性、②知識、技能、③思考力、判断力、表現力、が挙げられていますが、このうちの①は「非認知能力」とも言われ、そこには「自己肯定感」も含まれるのだそうです。

そこで「ほめ写」は本年3月、追加研究の結果を発表し、メディアの関心を引き寄せようとしています。具体的には、①親子の自己肯定感に相関関係はあるか(自己肯定感が高い親からは高い子が育つ?)、②「ほめ写」は子どもだけでなく親の自己肯定感も上げるか、③液晶画面と写真プリントで比較した場合、「ほめ写」の効果に違いはあるか、が挙げられ



子育て雑誌が実行委員会を構成し、その年に話題を集めた「子育てにまつわるトレンド(ヒト・モノ・コト)」を表彰、その業績を讃えることで、さらなる発展を促し、日本がもっと子育てしやすい国になることを目的に設けられた「ペアレンティングアワード」の第12回目の「コト部門」を受賞した「ほめ写プロジェクト」。写真は、その授賞式に出席した教育評論家・親野智可等氏。本年のフォトネクストのメインステージにて特別講演を行うことが決定した。そこで語られる内容は必読だ。

ています。

今春の施策としては、「#こどもをほめよう」をスローガンに掲げて、「ほめ写」の認知拡大を狙うようです。プロモーション特設サイトを軸に、メディア誘致やインフルエンサーの起用、また賛同企業や応援団体などでの販促・プロモーション活動、「ほめ写」アンバサダー活動支援(ほめ写プロジェクト事務局からワークショップツールを提供)などによって、さらに認知・実践率アップを図ります。

ますます注目を集める「ほめ写」。本年のフォトネクストでは、教育評論家・親野智可等氏による特別講演を通じて、写真を飾って子どもの自己肯定感を向上させる子育て新習慣の啓発活動にス

ポット当て、さらに理解度を深める機会にしたいと考えます。

私たちは一体何のために、フォトビジネスに携わっているのでしょうか。写真によって、いかに人々の生活を豊かにできているのか、考えたことはありますか。こうした根本的な部分を、意識するのとならないのでは、仕事への向き合い方、取り組み方も変わってきます。

もっと「写真の持つ力」を知るべきです。そして「プリントという形に残し、見て、触って、飾ることの大切さ」をエンドユーザーに知らしめるべきなのです。その気づきとなるポイントを、フォトネクストのメインステージで、ぜひとも感じ取ってください(日程は後日アナウンスいたします)。

見どころ満載！ NEW 主催者企画① シューティング編

前号で「プロライティングゾーン」（仮称）の設置について触れました。さまざまな機材に触れてデモシューティングを体感いただくゾーンになります。「昨年のミラーレスカメラ体感コーナーと同じような感じ？」と思われた読者様、ちょっとお待ちください。今回はゾーン名にあるように「プロライティング」がメインになります。撮影は自然光が中心で、あまりストロボを使っていない（使いこなせない）というフォトグラファーから、最新鋭のライティング機材を試したいというフォトスタジオまで、必見の特別ゾーンです。そして今年はセミナープログラムもスポットで入ります。

出展各社やゾーン構成などの詳細は、追ってご案内いたします。なお、前回とは打って変わって、普段なかなかお目にかかれないスペシャルモデルが登場します！



それは誰か?! 今後の「NEXT INFO」および公式ホームページでの最新情報にご注目ください。そして、会場でその目で確かめ、驚いて(?)ください。

また、かねてよりバトルロワイアルの撮影版を企画したいと考えていました。会場キャパシティの都合上、あまり派手なことはでき

そうにありませんが、フォトグラファーの代表選手によるジャンル別対決が実現しそうです。その名も「ナンバーワンは私だ!! 全日本撮影バトル選手権」。最新の中判デジタルから一眼レフのフラッグシップモデル等を駆使して、コマーシャル、ウェディング、子ども写真の強者がステージにてガ



チンコ対決。同一被写体による1本勝負です。

勝敗を来場者投票とするか、そのあたりは未定ですが、見応え抜群なのは間違いありません。これまででありそうでなかったフォトネクストオリジナル企画。観にきたあなたは、歴史に名を刻む覇者の目撃者となるかも?!

出展お申し込みを続々といただいています

日本ではあまり見られない レア商品をはじめフィルムを一堂に

(株) EZOX

デジタルカメラが主流となっている現在、一時影を潜めてしまったフィルムが若い世代をはじめ世界的にブームになりつつあります。そのようななか、世界中にはいまでも多くの種類のフィルムがあり、弊社では日本でほとんど目にする事ができないレアなフィルムもお取り扱いしております。これを機会に直接フィルムを見ていただき広めてほしいとの願いで初出展を決意しました。会場でご購入いただけますし、店舗様とのお取引も歓迎しておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



カメラや写真の知識に関する 検定試験の更なる認知度アップの場に

(公財) 国際文化カレッジ

初めてフォトネクストへ出展いたします。皆さまは、『フォトマスター検定』という検定試験をご存じでしょうか。業界の方から注目を集めるカメラと写真の知識を問うこの検定試験。お陰様で受験者数は10万人を目前にしております。この検定をさらに多くの皆さまに知っていただきたいと思い、このたび出展を決めました。

また、当財団では東京都美術館を展示会場とし、全国公募の写真展、『総合写真展』も運営しております。こちらは小学生から高齢の方まで幅広い世代の方からご出展いただいておりますので、併せてご紹介させていただきたいと考えております。FacebookやInstagram等「写真」に触れる機会は確実に多くなっております。これを業界の追い風とすべく、皆さまとともに邁進していきたいと思っております。



見どころ満載！ NEW 主催者企画② プリンティング編

ここからは「プリント」に関する企画について触れましょう。前号にて「出張撮影フォトグラファーによるアルバム展覧会」を企画中と記しましたが、まだ進展がない状態です。しかし、絶対に実現させたい企画。すでに協力会社とも相談しています。骨子が固まり次第、お伝えいたします。

一方、今回は「ギャラリー」コーナーをテコ入れしたいと計画しています。いままでは、プロメディア主催のプロ向け結婚写真コンテスト「ウェディングフォト・アワード」の金賞受賞作品のほか、業界団体の作品展やコンテスト受賞作などを展示していました。

本年もこうした展示を予定していますが、これだけではマンネリ化もいところ。新鮮さをあまり感じませんよね。なので、少し目先を変えた展示を試みてみようか



と考えています。

写真には、さまざまな撮影表現があります。そしてそれは、形に残す「プリント」にも同じことが言えます。そこで、これぞ形に残す真骨頂ともいえる付加価値アイテムを一堂に展示します。実際には、著名なコンテストの受賞作品が中心です。力作が勢揃い。

何の作品かって？ まだ秘密です(笑)。近々アナウンスいたします。

見せ方という点では、ストーリー性のある展示も考えています。その1つに「家族写真」があります。さまざまな家族の歴史を組写真で披露。見応えがあり、感動的な構成になるかと思いません。家族の節目を中心に撮影し

ているフォトスタジオならではのギャラリーになることでしょう。こちらも業界団体の協力により実現しそうです。その圧巻な組写真、ぜひ会場でお確かめください。

そのほか、写真学校生徒の作品展も企画中。これからの業界を担う若き魂を感じ取ることができそうです。

さらなる発展に向けて魅力あふれる内容に！

スタジオ単独では生み出せない 新しい撮影会の企画を披露へ

(株) Holyday

消費者が「スタジオへ行くきっかけづくり」のために、エンタメ性のある撮影会を企画する「photobase」をローンチして1周年。昨年の初出展以降、認知度・提携スタジオ・撮影会開催数は大幅に増えました。ことしも、スタジオ単独では生み出せない新しい撮影会の企画を紹介します。そして、消費者が「スタジオを知るきっかけづくり」のためのポータルサイト「photobase NAVI」を正式ローンチ(登録無料)。会場では、専用の商談スペースを設ける予定です。

 photobase

OVERVIEW FOR PHOTO STUDIO

ファイル共有・データ管理に 最適な NAS を徹底提案

Synology Japan (株)

昨年に引き続き、2度目の出展になります。Synology の NAS は、ヨーロッパおよびアメリカでシェア No.1。日本国内においても、堅牢性や安定性、美しい外観、分かりやすい UI などが、個人はもとよりビジネスの多くのユーザーから高く評価されています。ファイル共有や写真データの集中管理など、写真スタジオのみならず多くの出張撮影フォトグラファーにとって、課題解決の手段になるでしょう。フォトネクストはフォトビジネス業界の人々が多く来場するのでターゲットへの訴求もしやすく、他のイベントにはない利点だと思います。



NEXT INFO

次号予告

フォトネクスト 2020 の歩き方



2020 もボリュームたっぷりの開催案内パンフレットを制作（写真は2019）



開催前のチェック項目を一挙掲載

- ①企画ゾーン盛りだくさん! 2020 会場レイアウト
- ②何から見る? セミナーイベントプログラム一覧
- ③ことしも熱い! 出展ブースの見どころ

引き続き最新情報にご注目ください

・4月には2020のすべての情報を網羅した開催案内パンフレット、アイキャッチ性抜群の開催案内ポスターを発行。出展社にはご希望の部数をお届けいたします。追加も無料で承りますので、お取引先をはじめ販促等にご活用ください。

・出展社エントリーによるセミナープログラムやアウトレットコーナーも受付いたします。出展お申し込み各社へご案内いたします。

・公式ガイドブックは2万部発行。会場受付ですべての来場者にお渡しいたします。広告掲載による効果も期待できます。追ってサイズや料金体系をご案内いたしますので、ご確認ください

まもなく最終出展申込締切です **2月28日(金)まで!!**

今後のスケジュール

- 3月17日(火) …… 出展社説明会 / 小間割抽選会
- 5月15日(金) …… 出展料金お振込締切日
- 6月8日(月) …… 会場搬入 / 設営
- 6月9日(火) -10日(水) ……PHOTONEXT2020

出展申込書は公式ホームページからダウンロード可能です。

出展料金 (税別)

| | |
|--------------|----------------------------|
| 1 小間 (3×3m) | 240,000 円 |
| 2 小間以上 | 230,000 円 (3×3mの1小間あたり) |
| 独立小間 (6小間以上) | 240,000 円 (3×3mの1小間あたり) |
| ストックルーム | 50,000 円 (間口1m×奥行2m/入口鍵付き) |

PHOTO NEXT 2020

フォトグラファーズ & フォトビジネスフェア

www.photonext.jp

主催: 株式会社プロメディア
 主催団体: 写真感光材料工業会
 日本フォトイメージング協会
 一般社団法人日本写真映像用品工業会
 特別協賛: 日本営業写真器材協会

ご確認ください

主催3団体および日本営業写真器材協会の各会員は、会員割引が適用されますので、各会事務局に直接お問い合わせのうえ、専用申込書をお送りください。

NEXT INFO ④

- 本冊子は PHOTONEXT 関連トピックをまとめた通信誌です。
- 今後も確定したイベントプログラムを本誌や Web で発信いたします。本号で触れた内容以外にも、水面下で動いている企画がたくさんあります。皆さまにお伝えできるのが楽しみです。引き続き、ご期待ください!
- PHOTONEXT に関するお問い合わせは主催事務局まで (TEL: 03-3549-1231、FAX: 03-3549-1232、メール: info@photonext.jp)。